

狛江市公民館の活動の記録

平成 28 年度

狛江市公民館



狛江市公民館基本方針

公民館は、人と人とを結ぶ役割をにないつつ、さらに地域住民の生活課題への取組みを中心とした学習や文化・レクリエーション活動に対し、施設設備の提供や相談、学習機会や資料の提供をとおして、生活に根ざした活動を進めます。

（昭和 52 年 4 月策定）

狛江市公民館事業方針

- 1 快適な学習施設として環境を整え、市民の利用に供します。
- 2 社会教育に関する資料や情報の収集・提供をとおし、市民ニーズを反映した公民館の運営に努めます。
- 3 市民の自主的な学習・文化活動等、グループの育成・援助に努めます。
- 4 市民の学習活動の充実をめざし、施設設備及び諸機能の有効活用を図ります。
- 5 公民館活動への契機及び学習や活動を発展させる機会として、主催講座や各種事業を実施します。
- 6 教育機関相互の連携・協力及び関係行政との連携を図り、事業を円滑に進めます。

（昭和 52 年 4 月策定）

【表紙の作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『小田急狛江駅』（宇野 紀子 さん）

目 次

狛江市公民館基本方針

狛江市公民館事業方針

～ 目次 ～

平成 28 年度公民館事業のあらまし

- ・平成 28 年度公民館事業等一覧・・・・・・・・・・ 1
- ・平成 28 年度公民館予算・・・・・・・・・・ 4

狛江市立公民館運営審議会

- ・狛江市立公民館運営審議会・・・・・・・・・・ 7

学級・講座等事業の記録

＜西河原公民館＞

- ・子ども体験教室「子ども陶芸教室」、「子ども木工教室」
「紙漉きアート教室」、「電気と光のしくみを知ろう！」・・・・・・・・ 11
- ・西河原図書室・おはなし会・・・・・・・・ 13
- ・親子リトミック～音楽であそぼう～、ものがたり de リトミック・・・・・・・・ 14
- ・おもちゃのひろば・木育・・・・・・・・ 14
- ・いきいき子育てルーム・・・・・・・・ 15
- ・チャレンジ青年学級・・・・・・・・ 16
- ・男の料理教室～軽食とお菓子づくり～・・・・・・・・ 17
- ・西河原映画会・・・・・・・・ 17
- ・第 20 回 西河原クリスマスコンサート・・・・・・・・ 18
- ・日本語教室・・・・・・・・ 19
- ・パソコン室活用「パソコン講座」、「パソコン室一般開放」・・・・・・・・ 20
- ・第 28 回 いべんと西河原・・・・・・・・ 21

＜中央公民館＞

- ・子どもの広場 . . . 23
- ・夏休み将棋教室 . . . 23
- ・初心者のための囲碁教室 . . . 24
- ・野外サークル . . . 25
- ・青年教室（狛プー） . . . 25
- ・子育てについて考える . . . 26
- ・保育室活用「学習グループ保育」、「保育室学習会」、「にこにこ広場」 . . . 26
- ・公民館学習講座 . . . 27
- ・初心者のための手芸講座 . . . 27
- ・市民ゼミナール . . . 28
- ・こまえ市民大学 . . . 28
- ・KAPA合同公演（人形劇） . . . 29
- ・こまえの魅力創作展～こまえの魅力 あなたの言葉で伝えてください～ . . . 30
- ・第32回 中央公民館のつどい . . . 31

豊かな利用をすすめるために

- ・西河原公民館図書室 . . . 35
- ・西河原公民館・展示ギャラリー . . . 36
- ・中央公民館・展示ショーケース . . . 36
- ・公民館利用者懇談会「西河原公民館」、「中央公民館」 . . . 37

資料

- ・公民館利用状況 . . . 43

平成 28 年度公民館事業のあらまし



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『多摩川五本松』（加藤宣子さん）

平成 28 年度公民館事業等一覧

公民館では、市民の学習・文化活動の拠点として、自主的で多様な活動を援助するとともに、各種講座等の事業を年間にわたって展開しています。

■施設運営及び団体活動等

※館：「西」西河原公民館 「中」中央公民館

事業名	館	内 容	対 象	実施日
施設設備の整備・充実に		① 施設の快適性と安全性を維持するために、定期的に保守・点検を行い、利用に供します。 ② 利用者相互の協力や館との連絡調整を図りながら、施設の改善、有効利用を進めます。 ③ 自由な語らいと交流の場としてロビーを開放しています。	市民	年間
自主グループの育成・援助・交流		① 利用団体の交流や公民館との連絡調整を図るために、「利用者懇談会」を開催します。 ② 求めに応じて、助言・指導にあたるなど学習上の援助を行います。 ③ 活動のために必要な印刷やコピーのサービスをします。 ④ 団体活動室に、団体の資料等を置く棚を設置し、また簡単な打合せや作業のためのテーブルがあります。	利用団体	年間
ホール運営	西	ホールの運営については、利用者との事前打合せ等、連絡調整を密にして円滑に進むよう努めます。	西河原公民館 ホール利用団体	年間
展示ギャラリー	西	芸術文化関係団体等の作品展や活動発表等、市民のギャラリーとして利用に供します。	市民	年間
展示ショーケース	中	芸術文化関係団体等の作品の展示スペースとして利用に供します。	市民	年間



■公民館事業

事業名		館	内 容	対 象	実施日	28年度 参加者数(人)
少年事業	子どもの広場	中	学校、学年を越えた仲間づくりと、物を作り、遊ぶ楽しみや指導者との触れ合いの広場です。	小学2・3年生	5～3月 水曜日	344
	夏休み将棋教室	中	学校・学年を越えて、将棋の面白さを子どもたちに体験してもらう場です。	小学生	7月 21、22、 25日	47
	初心者のための囲碁教室	中	囲碁を学び対局を通して、世代を超えた関係づくりができるようにします。	小学生以上の初心者	3～5月 日曜日	115
	野外サークル	中	野外活動を通して自主性、協調性を身につけ、仲間づくりを進めます。	小学4年生～中学生	年間 第2日曜日	90
	子ども体験教室	西	子どもたちの学校外でのさまざまな体験の広場です。	小・中学生	7月～3月	141
青年教室		中	青年自身による主体的な活動を行う中で仲間づくりを進め、青年の成長・発達を図ります。	青年男女	年間 水曜日夜間	272
チャレンジ青年学級		西	障がいのある青年たちが仲間とつどい、学び、遊び、暮らしを広げ、豊かにしていく力を育てます。 全体活動（スポーツ）、アラカルト活動（要求に応じて）、音楽活動（ガチャパン）の平常活動の他、キャンプやスキーなどにも取り組みます。	障がいのある青年男女	5～3月 第1・3日曜日	239
成人学習事業	市民ゼミナール	中	生活・文化・現代にかかわるテーマで継続的に学ぶ講座を進めます。	市民	9～2月	63
	公民館学習講座	中	公民館理解のための講座を実施します。	市民	3月11日	24
	市民教養講座 趣味実用講座	西・中	だれもが興味を持って楽しく参加できる講座を進めます。	市民	10～3月	38
	おもちゃのひろば・木育	西	遊びを通して親と子が向き合い、また、子育てに関する情報交換を行います。	乳幼児と保護者	2月13～ 16日	44
女性セミナー	親子でリトミック	西	乳幼児・児童・思春期の子どもたちがすこやかにたくましく育て欲しいと願う親たちが共に学び合います。	女性・乳幼児と保護者	10～11月	39
	子育てについて考える	中	母も子ども、仲間とともに人間らしい成長を求めて、母は講座で学び、子どもは子ども室で過ごします。	女性・乳幼児と保護者	6～10月 水曜日	171
	いきいき子育てルーム	西	乳幼児とその保護者にゆったりとした交流の場を提供します。	女性・乳幼児と保護者	年間 毎週金曜日 (第5週を除く)	2,078 (子ども 1,066 大人 1,012)
	保育室学習会	中	子どもにとってのよりよい保育と保育室の運営について共に考え、預けることを通じて大人も学びます。	子ども室利用者・保育者	5～3月 月1回 第三土曜日	124

事業名		館	内 容	対 象	実施日	28 年度 参加者数(人)
学習グループ 保育	学習グループ 保育	中	育児期の女性が、グループで学習活動を行うために保育を行います。	乳幼児と保護者	5月～3月 毎週月・水・木曜日	650
	にこにこ広場	中	親子で遊びながら、親も子も「にこにこ」笑顔で過ごせるように保育経験者が手助けし、新しい仲間づくりの場にします。	乳幼児と保護者	7月11日、13～15日	110
日本語教室		西	識字学習を中心に、日常会話や生活文化を学びつつ、市民や外国の方々との交流の場とします。館外特別活動やいべんと西河原への参加にも取り組みます。	外国人、日本語学習の必要な方	4～3月 毎週土曜日夜間	1,737
市民劇場	西河原映画会	西	映画の楽しさを伝え、潤いと感動を届けます。	市民	5月～3月 (隔月) 第2土曜日	965
	西河原クリスマスコンサート	西	市民による市民のためのファミリーコンサートです。	市民	12月10日	151
	文化のつどい	中	KAPA 合同公演(人形劇)	市民	12月4日	200
公民館交流事業	第28回 いべんと西河原	西	公民館活動のつどいと利用者同士及び市民との交流の場として、実行委員会を組織して展開します。	利用団体 市民	2月25・26日、3月4・5日の土・日	10,532 (77 団体)
	第32回中央 公民館のつどい	中			3月8～12日	6,976 (102 団体)
図書室		西	「おはなし会」では、子どもたちが本に親しみ、楽しさを味わえるように援助します。	市民、幼児、小学低学年生と保護者	毎週木曜日、いべんと西河原	342
こまえ市民大学		西・中	運営委員会の企画・運営により、市民による市民のための大学を創造します。	市民	主に土曜日、課外講座と西河原講座は平日	1,454
情報学習事業	パソコン講座	西	パソコン室の有効活用を図るために実施します。	市民	12月～2月	45
	パソコン室の一般開放			市民	9月～2月	34
こまえの魅力創作展		中	狛江をテーマとした作品の募集等を通じ、地域愛の高揚と魅力発信を図ります。	市民	7月～3月	64 (411 作品)
公民館だより			公民館活動が地域に根付くような交流と情報提供の広場とします。	市民	年5回	

平成28年度公民館予算

歳出

単位(千円)

予 算 項 目	主な事業等	28年度予算	予算内訳		27年度予算	増減額
			特定財源	一般財源		
市民センター管理費		43,522	39,303	4,219	32,672	10,850
西河原公民館管理費		54,512	5,176	49,336	71,387	-16,875
公 民 館 運 営 費		23,203	559	22,644	26,212	-3,009
	小 計	121,237	45,038	76,199	130,271	-9,034
少 年 事 業	子ども体験教室	933	0	933	1,080	-147
	子どもの広場					
	囲碁・将棋教室					
	野外サークル					
青年教室事業	青年教室	335	0	335	335	0
チャレンジ青年学級	チャレンジ青年学級	1,794	897	897	1,728	66
成 人 学 習 事 業	市民ゼミナール	418	117	301	441	-23
	公民館学習講座					
	教養・趣味実用講座					
	おもちゃのひろば・木育					
女 性 セ ミ ナ ー	親子リトミック	926	84	842	878	48
	子育て講座					
	子育てルーム					
学習グループ保育	学習グループ保育	714	0	714	714	0
日本語教室事業	日本語教室	350	0	350	350	0
市 民 劇 場	西河原映画会	791	0	791	781	10
	クリスマスコンサート					
	K A P A 合同公演					
公 民 館 交 流 事 業	いべんと西河原	250	0	250	250	0
	中央公民館のつどい					
図 書 室	図 書 室	8,402	4	8,398	8,354	48
こまえ市民大学	こまえ市民大学	1,088	145	943	970	118
情報学習事業	パソコン室活用	967	0	967	843	124
こまえの魅力創作展	こまえの魅力創作展	257	257	0	228	29
	事 業 計	17,225	1,504	15,721	16,952	273
	合 計	138,462	46,542	91,920	147,223	-8,761



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『若葉の小径』（飯島知子さん）



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『狛江駅北口バスターミナル』（宇賀春郎さん）

狛江市立公民館運営審議会



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『静↑風①、②』（中澤純代さん）

狛江市立公民館運営審議会

社会教育法（以下「法」という。）第 29 条第 1 項に基づき、公民館に公民館運営審議会を置くことができます。公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議します（法第 29 条第 2 項）。

■審議会委員

委員は、学校教育、社会教育及び家庭教育の関係者並びに学識経験のある者及び公募による者の中から、教育委員会が委嘱します（法第 30 条第 1 項、狛江市立公民館条例第 5 条第 2 項）。

委員定数は 10 人以内で任期は 2 年です（狛江市立公民館条例第 5 条第 3 項・第 4 項）。

平成 29 年度 公民館運営審議会の構成（任期：平成 31 年 3 月 31 日まで）

職 名	選任区分	氏 名	職 名	選任区分	氏 名
委員長	社会教育	斎 藤 謙 一	委 員	公 募	日 向 正 文
副委員長	公 募	馬 場 信 義	委 員	公 募	深 井 秀 造
委 員	家庭教育	長谷川 まゆみ	委 員	公 募	谷 田 部 馨
委 員	公 募	飯 田 陽 子	委 員	学校教育	植 村 多 岐
委 員	公 募	富 永 美奈子	委 員	学識経験	未 定



■平成 28 年度定例会（全 6 回）

	日 時 ・ 場 所	議 題
第 1 回定例会	平成 28 年 5 月 16 日（月） 午後 7 時～ 中央公民館第一会議室	1 正副委員長の選任 2 報告事項 (1) 西河原公民館図書室の開室時間変更（試行）について (2) 平成 28 年度公民館利用者懇談会について (3) 東京都公民館連絡協議会について 3 審議事項 (1) 狛江市立公民館運営審議会に対する諮問について (2) 平成 28 年度狛江市立公民館運営審議会について 4 その他
第 2 回定例会	平成 28 年 7 月 4 日（月） 午後 7 時～ 中央公民館第一会議室	1 審議事項 (1) 諮問事項に対する意見交換 2 報告事項 (1) 西河原公民館図書室の開室時間変更の試行結果について (2) 中央公民館 40 周年記念事業実行委員会について (3) 平成 27 年度狛江市公民館の活動の記録について (4) 東京都公民館連絡協議会について 3 その他
第 3 回定例会	平成 28 年 9 月 5 日（月） 午後 7 時～ 中央公民館第一会議室	1 報告事項 (1) 全国公民館研究集会及び東京都公民館連絡協議会委員会研修会について 2 審議事項 (1) 諮問事項に対する意見交換 3 その他
第 4 回定例会	平成 28 年 11 月 7 日（月） 午後 7 時～ 中央公民館第一会議室	1 報告事項 (1) 平成 28 年度中間答申について (2) こまえの魅力創作展事業の実施状況について (3) 東京都公民館連絡協議会について 2 審議事項 (1) 最終答申に向けた検討 3 その他
第 5 回定例会	平成 29 年 1 月 16 日（月） 午後 7 時～ 中央公民館第一会議室	1 報告事項 (1) 平成 28 年度中間答申について（進捗状況等） (2) こまえの魅力創作展事業・作品選考結果について (3) 東京都公民館連絡協議会について 2 審議事項 (1) 最終答申に向けた検討 3 その他
第 6 回定例会	平成 29 年 3 月 6 日（月） 午後 7 時～ 中央公民館第一会議室	1 報告事項 (1) 狛江市教育委員会ホームページについて 2 審議事項 (1) 最終答申（素案）について 3 その他



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『絵手紙POSTから』（宇野紀子さん）



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『多摩川 釣人』（梅田松太郎さん）

学級・講座等事業の記録



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『熱き戦い』（鈴木初美さん）

■ 西 河 原 公 民 館

子ども体験教室「子ども陶芸教室」

対 象：小・中学生

実施回数：2回（計4日）

参加人数：延べ67人

■内容：

学校の授業では受けられない体験教室として夏休みと春休みに開催し、子どもたちが自由に創造性に溢れる作品づくりを行った。

作陶、素焼き、釉薬掛け、本焼きといった作業の各工程で公民館利用団体「陶芸サークル狛江」に指導していただき、粘土や手ろくろ、削りカンナ等を使用しながら制作。共通作品は第1回はカレー皿、第2回はカップとし、その他は子どもたちの自主性を尊重し自由に作品を制作した。また、昨年度のアンケート意見を反映した電動ろくろ体験も行った。

＜実施日時＞

第1回：7/24（日）、8/10（水）

第2回：3/12（日）、3/26（日）

■講師・指導者：

陶芸サークル狛江

■担当者より：

例年人気で春休みにも追加開催した。他の体験教室と申込日を調整し、また、焼く前の作品を写真撮影するなどスムーズな実施に心掛けた。（千葉）



子ども体験教室「子ども木工教室」

対 象：小・中学生

実施回数：2回（計2日）

参加人数：延べ26人

■内容：

学校の授業では受けられない体験教室として夏休みに開催し、子どもたちが自由に創造性に溢れる作品づくりを行った。

参加者の約半数が女子児童・生徒と、女性によるDIY人気を反映しており、また、毎年子どもだけでなく保護者も熱中している姿が印象的。木材や釘、電動工具、ノコギリ、トンカチ等を使用し、本立てや巣箱、また、図面集にある木工作品を制作した。毎年、制作可能な作品数を増やしており、スプレーでの色付けも行った。

＜実施日時＞

第1回：7/23（土）、第2回：8/27（土）

■講師・指導者：

クラフトハウス狛江

■担当者より：

毎年人気のある事業であるが、工具を使用することから怪我をすることがないように細心の注意を払って実施。講師も多数参加があり、十分に見守りながら実施できた。（高橋）

子ども体験教室「紙漉きアート教室」

対 象：小・中学生

実施回数：2回（計2日）

参加人数：延べ12人

■内容：

学校の授業では受けられない体験教室として夏休みと春休みに開催し、子どもたちが自由に創造性に溢れる作品づくりを行った。

普段、あまり体験することのない和紙漉きや紙漉きとして、楮（こうぞ）やロープ、ラミネーター等の道具を使用してアート作品（ランチョンマット）づくりを行った。模様や色彩については子どもたちが考えるプログラムとし、色や模様の美しい作品を作ることができた。

＜実施日時＞

第1回：8/17（水）

第2回：3/29（水）

■講師・指導者：

和紙工房こま

■担当者より：

春休みは学校行事等と重なり人数が少なかったが、参加者からは楽しかったとの感想を聞くことができた。真剣な表情で自分の作品と向き合っている姿が印象的であった。（紺矢）



子ども体験教室「電気と光のしくみを知ろう！」

対 象：小学生

実施回数：2回（計2日）

参加人数：延べ36人

■内容：

電力中央研究所・狛江運営センターによる地域連携講座として実施。実験を通じて電気や光のしくみを学び、また、電気ブランコや釣り糸光ファイバー等の工作では苦戦しながらも最後まで作品を完成させることができた。その他、手作りの自転車発電機で発電量競争を行った。

＜実施日時＞

第1回：7/25（月）

第2回：8/25（木）

■講師・指導者：

電力中央研究所・狛江運営センター上席 吉光 司さん

■担当者より：

例年、電力中央研究所に協力をいただき実施しているが、2日間とも定員に達しなかったため、周知方法等は工夫していきたい。（千葉）

対 象：小学生までの子どもと保護者

実施回数：44 回（計 44 日）

参加人数：延べ 342 人

■内容：

子どもたちに本の楽しさを知ってもらうとともに、絵本の読み聞かせだけでなく紙芝居や折り紙、季節の工作などの多彩なプログラムにより親子で楽しめる内容で実施している。また、12 月にはクリスマス特別おはなし会、2 月にはいべんと西河原特別おはなし会を開催した。

＜実施日時＞

おはなし会：毎週木曜日、午後 3 時 45 分～4 時 30 分

クリスマス・特別おはなし会：12/22（木）

いべんと西河原・特別おはなし会：2/23（木）

■講師・指導者：

図書室担当職員、人形劇サークルスーパ

■担当者より：

西河原図書室の担当職員が事業全体の企画と運営を行っており、子どもたちが本に親しむだけでなく、親子でも楽しめる内容として季節のイベントなども取り込みながら様々なプログラムで実施している。クリスマス・特別おはなし会では、クリスマスソングの演奏やサンタクロースが登場し、子どもだけでなく保護者にも好評だった。また、いべんと西河原・特別おはなし会では、人形劇サークルによる人形劇を行った。今後も多くの子どもたちに本に親しんでもらえる内容としていきたい。（内田）



親子でリトミック～音楽で遊ぼう～、ものがたりdeリトミック

対 象：乳幼児とその保護者

実施回数：3回（計3日）

参加人数：延べ39人

■内容：

保護者のサポートのもと、音楽に合わせて子どもが体を動かしたり楽器に触れたりすることで、楽しみながら成長し、また、たくさんの楽器や道具を使って音やリズムを感じることで、見るものや触れるものに興味を持つ機会となった。

＜実施日時＞

親子でリトミック～音楽で遊ぼう～：10/5（水）10/19（水）

ものがたりdeリトミック：11/5（土）

■講師・指導者：

石川 佳子さん（音楽、リトミック講師）

■担当者より：

開催日ごとに対象年齢を3段階に区切り、また、初めての参加者を優先して募集したが、年齢が高くなるほど参加者が少なかった。来年度はより多くの方に体験してもらえよう、募集する年齢や内容についても講師と検討したい。（高津）



おもちゃのひろば・木育

対 象：乳幼児とその保護者

実施回数：4回（計4日）

参加人数：延べ44人（自由参加）

■内容：

家庭では揃えることが難しい温もりのある木のおもちゃを使った遊びを通じて、親や身近な大人が子どもと向き合い、また、子育てに関するアドバイスのできる講師による子育て相談や手作りワークショップにより情報交換や交流の場を4日間連続実施で提供した。

＜実施日時＞

2/13（月）～16（木）

■講師・指導者：

一星 陽子さん（保育士、おもちゃコンサルタントマスター）

花岡 敦子さん（保育士、栄養士、子育てアドバイザー）

■担当者より：

毎回テーマを設定しそれにあったおもちゃを用意することで、木のおもちゃからは木の温もりや質感を、音の出るおもちゃからは温かみのある音を感じ喜んでいただいた。後半は気温が低く参加者が少なかったため、来年度は開催時期を工夫したい。（紺矢）



いきいき子育てルーム

対 象：乳幼児とその保護者

実施回数：48 回（計 48 日）

参加人数：延べ 2,078 人

■内容：

子育てで家に閉じこもりがちな保護者の交流の場をつくり、子どもの健康や年齢に応じた食事、睡眠など生活に関する様々な情報交換を行うとともに、子育てに関する個々の悩みに対しては子育てアドバイザーが一人ひとりに寄り添い細かく対応するなど、年間を通じて多彩なプログラムで実施している。また、活動の中では、親子で楽しめる手遊びやパネルシアター、歌、体操、木のおもちゃを使った遊びのほか、七夕やクリスマスなど季節ごとのイベントなども開催している。



＜実施日時＞

年間を通し、毎週金曜日（休館日を除く、第5週目はフリールーム）

■講師・指導者：

花岡 敦子さん（保育士、栄養士、子育てアドバイザー）

■担当者より：

子育てアドバイザーのほかに、木のおもちゃの提供とメンテナンス、また、公民館利用団体によるハンドベル演奏など様々な協力者もあり、良い人間関係が築かれ多くの参加者があるが、予約制ではないため天候や催事等による参加者の変動が見られる状況にある。（紺矢）



チャレンジ青年学級

対 象：通級可能で障がいのある青年

実施回数：19回（計22日）

参加人数：延べ239人

■内容：

障がいのある青年たちが様々な活動を通じて仲間をつくり、つどい、学び、自分たちの暮らしを豊かにしていくことを目的として実施。定例の活動では、経験豊かな指導員とともにスポーツや音楽、工作や料理など、自分たちでやりたいことを話し合いながら活動の内容を広げている。また、市内で行われるボランティアのつどいや市民まつり、いべんと西河原には学級の発表の場として参加するほか、夏にはキャンプ、冬にはスキー合宿と精力的に活動している。

＜実施日時＞

○毎月第1・3日曜日、午前10時～午後4時

・午前10時～正午 主にスポーツ

・午後1時～2時 学級のバンド（ガチャガチャバンド）での楽器演奏と歌

・午後2時～4時 工作や料理、その他にみんなでやりたいこと、話し合いや学習

○キャンプ（夏） 山梨県小菅村での自然活動と自炊

○スキー合宿（冬） 白馬乗鞍温泉スキー場でのスキー

○ボランティアのつどい、市民まつり、クリスマス会、餅つき、いべんと西河原

■講師・指導者：

スポーツ、音楽、クラフト工作、料理、スキー、キャンプ等での指導者及び協力者

■担当者より：

各指導者や運営協力者のサポートにより、怪我や事故もなく予定どおりに実施することができている。参加する学級生それぞれが好きなことであっても苦手なことであっても、楽しんで参加できるよう運動のプログラムの内容を工夫したり、クラフト工作では各自が作品づくりにも取り組み、マグカップや木箱など個性的で魅力のある作品を作ることができた。指導者や運営協力者とも協力し、今後も新しい仲間をつくり活動を広げていきたい。（千葉）



男の料理教室～軽食とお菓子づくり～

対 象：市民

実施回数：1回（計2日）

参加人数：延べ14人

■内容：

普段、家庭では料理をする機会の少ない男性を中心に、料理の楽しさと大変さ、また、料理を通じた仲間づくりを行う。公民館の料理実習室で毎年実施し、メニューを変えながら新しい趣味にもつながる内容で実施している。

＜実施日時＞

3/18（土） ピザづくり

3/25（土） パウンドケーキづくり

■講師・指導者：

中本 みどりさん

■担当者より：

簡単に失敗しない料理づくりができるよう、メニューなども工夫して開催しており、若い男性も参加し、参加者自身が楽しみながら実施することができた。更なる拡大に向けた開催日時の調整などを行っていききたい。（勝又）



西河原映画会

対 象：市民

実施回数：12回（計6日）

参加人数：延べ965人

■内容：

市民の身近な劇場である西河原公民館の多目的ホールでの映画鑑賞として、多くの市民の方に参加いただけるよう、ジャンルや季節なども考慮しながら内容を選定した。

＜実施日時＞

○隔月（奇数月）、一日2回上映（午前、午後）、入場料無料

- ・「フリー・ウィリー」
- ・「ナイト ミュージアム」
- ・「繕い裁つ人」
- ・「オズの魔法使」
- ・「猫侍」
- ・「フラガール」

■担当者より：

毎回楽しみにされている年配のファンの方々に加えて、幅広い年齢層の方に見ていただけるよう上映するジャンルや内容を工夫するとともに、新たにフェイスブックを活用した映画会実施のPRにも取り組んだ。今後も多くの方に参加していただけるよう映画会の存在を広く周知していききたい。（高津）

第20回 西河原クリスマスコンサート

対 象：市民

実施回数：1回（計1日）

参加人数：151人

■内容：

毎年人気のクリスマスコンサートで市民による市民のためのファミリーコンサートとして実施。公民館利用団体に出演を依頼し、事務局も含めて実行委員会を組織したうえでコンサート全体の企画・運営を行っている。演目は各団体がクリスマスに合う曲をチョイスし、楽しい舞台演出とともに質の高い合唱や演奏を行い、コンサートの最後には出演団体の合同演奏により会場中が一体となって盛り上がっている。

＜実施日時＞

12/10（土）、午後2時～4時

■出演団体：

プログラムに記載のとおり

■担当者より：

5年目となったサнтаイベントも定着し、子ども連れの家族も年々増えてきた。また、チケット配布については、事前配布分と当日配布分を分けることで前回よりも多くの来場につながった。毎年、調布エフエムでも事業PRを行っており、今後も周知方法等は工夫していきたい。（紺矢）



PROGRAM



総合司会：赤羽まゆみ

☀ ハンドベルチェリーベル

ピアノ伴奏 富澤 郁子

- 1・アメイジング・グレイス（讃美歌より）
- 2・戦場のメリークリスマス（作曲：坂本 龍一）
- 3・LOVE LOVE LOVE（作曲：中村 正人）
- 4・世界に一つだけの花（作曲：槇原 敬之）
～会場の皆さまとご一緒にミュージックベル演奏～
曲目は当日のお楽しみ！

☀ 合 唱 女声アンサンブル ココラーレ (Coccolare)

ピアノ伴奏 安藤由希樹

- 1・ドーナ ノービス（ミサ曲）
- 2・ルパン三世のテーマ（作曲：大野 雄二）
- 3・最後の歌（作曲：トスティ）
- 4・素敵なホリディ（作曲：竹内まりや）
- 5・見上げてごらん夜の星を（作曲：いずみ たく）
- 6・星に願いを（作曲：ハーライン）
- 7・小さな世界（作曲：シャーマン）



☀ バンド..... THE BROCK BANK

- 1・ホワイトクリスマス（作曲：アーヴィング・バーリン）
- 2・赤鼻のトナカイ（作曲、作詞：ジョニー・マークス）
- 3・フロスティ・ザ・スノーマン
（作曲、作詞：スティーヴ・ネルソン ジャック・ロリンズ）
- 4・クリスマスのうた（作曲：Taro、作詞：Yummi）
- 5・サンタが街にやってくる
（作曲：ヘイブン・ガレスピー 作詞 J・フレッド・クーツ）
- 6・ママがサンタにキスをした
（作曲、作詞：トミー・コーナー）

☀ ビックバンドジャズ イズミスイングオーケストラ

- 1・クリスマスソングメドレー（編曲：羽毛田 耕二）
- 2・見上げてごらん夜の星を (Love Light)
（作曲：いずみ たく 編曲：下堀 福男）
- 3・Love Is Here To Stay（作詞：I.Gershwin 作曲：G.Gershwin）
- 4・L-O-V-E（作曲：B.Kaemfert 作詞 M. Gabler）
- 5・A Big Band Christmas II（編曲：C. Strommen）

☀ 合同演奏 出演団体 & 狛江フィルハーモニー管弦楽団 指揮 安藤由希樹

- 1・赤鼻のトナカイ（作曲、作詞：ジョニー・マークス）
- 2・ジングルベル（作曲、作詞：ピアポント）
- 3・きよしこの夜
（作詞：ヨーゼフ・モール 作曲：フランツ・グルーバー）

20th Anniversary!! Christmas Connection!!

対 象：外国人、日本語学習の必要な方

実施回数：38 回

参加人数：延べ 1,737 人(生徒 1,055 人)

■内容：

生活の中で言葉に困っている方や日常の交友関係を広げたい外国人の方が、日本の社会に溶け込み楽しく充実した生活が送れるよう公民館の日本語教室として実施し、運営は日本語教室運営委員会に委託している。スタッフは運営委員9人のほか、公募による協力ボランティア 15 人にも協力いただき、日本語の習熟レベルごとにクラス分けを行っている。

また、日本語教室全体の交流会通じて参加者同士の交流を図るとともに、日本についての知識を深めるため年1回の館外学習も行っている。

<実施日時>

○毎週土曜日、午後7時～9時20分

- ・午後7時～8時 クラス別学習
- ・午後8時～8時30分 全体会話学習
- ・午後8時30分～9時20分 クラス別学習

<コース分け>

- 入門コース あいうえお等、日本語の初歩
- 一般コース 初・中・上級
- 特別コース 日本語検定受検

<主な出身地域>

○中国、フィリピン、ネパール、タイ、ベトナム、その他

■担当者より：

運営委員会を中心に、協力ボランティアや事務局も含めた運営会議を毎月開催しており、安定的に運営されている。生徒や協力ボランティアの募集では、市民活動市民センターこまえくぼ1234との連携により人数も増加しており、今後も継続的に充実した教室運営が行えるよう取り組んでいきたい。(内田)



パソコン室活用「パソコン講座」

対 象：市民

実施回数：2回（計6日）

参加人数：延べ45人

■内容：

生活に身近なテーマによりパソコン講座を開催。デジカメでの写真の撮り方からパソコンでの編集、パソコンを使用したフォトムービー作成など、わかりやすい内容でパソコンをより身近に感じることができる講座とした。

＜実施日時＞

第1回：12/12（月）～14（水） 「デジカメ写真でフォトムービーをつくろう」

第2回：2/13（月）～15（水） 「デジカメ写真を使いこなそう」

■講師・指導者：

らくばそ倶楽部

■担当者より：

パソコン室を有効活用するため、講座内容を工夫し生活に身近なテーマで実施した。講座終了後のアンケートでも好意的な意見をいただくことができ、パソコン室を一層活用していただけるよう取り組んでいきたい。（紺矢）



パソコン室活用「パソコン室一般開放」

対 象：市民

実施回数：6回（計6日）

参加人数：延べ34人

■内容：

生活の中でより身近な道具となったパソコンを自分のペースで学び、また、普段使用している中でわからないことを互いに教え合うことで、個々のスキルアップとパソコン室を通じた仲間づくりにつながるよう、一般解放の日数を拡大して実施した。

＜実施日時＞

9/16（金）、10/21（金）、11/21（月）、12/19（月）、1/20（金）、2/20（月）

■講師・指導者：

粕江市シルバー人材（1人、講師）

西河原公民館パソコン室使用者協議会会員（3人、補助）

■担当者より：

講座と違って自分のペースで自由に使用できるため、気軽に参加できるといった点が好評であり、円滑に実施することができた。今後もパソコン室の有効活用に向け一般開放を拡充させたい。（紺矢）

第28回 いべんと西河原

対 象：公民館利用団体及び市民

実施回数：1回（4日間）

参加人数：10,532人

■内容：

今回で28回目となる「いべんと西河原」は、西河原公民館利用団体を主とした団体・個人で実行委員会を組織し、一年間の活動の成果を展示や舞台上で発表することで公民館利用者同士や市民との交流を進め、市民の文化活動の拠点となる公民館を活性化させる大きなイベントとして開催。77団体からなる実行委員会では、全てのプログラムについて詳細に話し合いが行われ、また、周知PR活動についても参加者が積極的に取り組むことで多くの方の来場につながっている。

＜実施日時＞

2/25（土）、26（日）、3/4（土）、5（日）

※特別おはなし会は2/23（木）

○実行委員会

- ・第1回：10/24（月）
- ・第2回：11/25（金）
- ・第3回：1/19（木）
- ・第4回：3/22（水）

■出演団体：

プログラムに記載のとおり

■担当者より：

実行委員会では、多目的ホールでのプログラムの進行の遅れや、効果的な周知方法などについて議論され、プログラムごとの調整時間の設定を工夫するなどし改善が見られた。西河原公民館で最も大きな事業の一つであるいべんと西河原をより良いものにできるよう、更なる改善について参加団体とともに検討し、盛り上げていきたい。（西河原公民館）

第28回いべんと西河原 平成29年

会場／日（曜）		2月25日（土）	2月26日（日）	3月4日（土）	3月5日（日）	日（曜）／会場
4階	後援室	ホール控室	ホール控室	ホール控室	ホール控室	後援室 4階
3	ホール	10:00 オープニング	10:00 船江市チャレンジャー（ガチャガチャバンド）	10:00 クローバーの会（フォーカダンス）	11:30 音楽会（静時）	3
		10:15 チェリーベル（ミュージックベル）	10:30 キバフル（ハワイアン・バンド・フラダンス）	11:30 ミュージカルCuCo（ミュージカル）	12:00 ミュージカルCuCo（ミュージカル）	
		10:45 アンサンブルソニー（オペラ・歌劇）	11:00 ナニワラタジ（フラダンス）	12:30 はいはい（三線と琉球舞踊）	12:30 はいはい（三線と琉球舞踊）	
		11:15 POP★CORN（キッズダンス）	11:40 ナニワラタジ（フラダンス）	12:45 ハンドベルSweet（ハンドベル）	13:00 船橋まはるの会（朗読）	
		11:45 ブルマーン（カントリー＆ウェスタン・バンド）	12:10 カブアフラグループ（フラダンス）	12:45 懐かしいうたの会（女声コーラス）	13:30 《時間経過》	
		12:15 ピアサフルフラム（フラダンス）	12:10 Puna Lani（ハワイアン・バンド・フラダンス）	13:15 真珠会（静時）	13:45 船江市音楽連	
		12:45 《時間経過》	12:40 プリリア（フラダンス）	13:45 KAHU DANCE COMPANY（ジャズダンス）	（民謡・民舞・民舞・新舞踊・静時）	
		13:00 カラオケあやめ（カラオケ）	13:10 シャンソンを楽しく（シャンソン）	14:45 ラスフォーレス（スペイン舞踊など）	17:15 《花はみどりし・舞台発表》	
		13:40 カラオケ21（カラオケ）	13:40 WONDERFUL（ジャズダンス）	18:15 イズミエイン・グランド	（JAZZ IN KOMAE）	
		14:20 グリーンピース（カラオケ）	14:10 《時間経過》	15:00 コーラス野の花（コーラス）	19:15 終演	
2	ホール	15:00 いろいろ音楽部（カラオケ）	14:25 アマチュア音楽サークル船江（カラオケ）	15:30 和の会（書道）	16:00 船江ぞうれしや合唱団（合唱）	2
		15:40 すみれ音楽部（カラオケ）	15:05 やよい音楽部（カラオケ）	16:00 船江ぞうれしや合唱団（合唱）	16:30 Soul Freedom（HipHopダンス）	
		16:20 サクラカワ音楽部（カラオケ）	15:45 カラオケプラザ（カラオケ）	16:30 Soul Freedom（HipHopダンス）	18:00 終演	
		17:00 《時間経過》	16:25 カラオケこもれび（カラオケ）			
		17:15 音の少女合唱団（女声コーラス）	17:05 《時間経過》			
		17:45 ジャズサイズ（ダンス・フィットネス）	17:20 紅い花白い花（ヴォーカル）			
		18:15 きんたの会（和太鼓・長鼓）	17:50 船江シルクの会（手品）			
		18:15 終演	18:20 管絃 Wind Orchestra（アンサンブル）			
			18:50 終演			
1	ホール	リハーサル室	ホール控室	ホール控室	リハーサル室	1
		ホワイエ	船橋紅の会（朗読）	ホワイエ	船橋紅の会（朗読）	
		学習室Ⅰ	陶芸グループ協議会（陶芸）：土と炭の会・陶・陶芸サークル船江・土・炭・炭く	学習室Ⅰ	陶芸グループ協議会（陶芸）：土と炭の会・陶・陶芸サークル船江・土・炭・炭く	
		学習室Ⅱ	陶芸グループ協議会（手作り陶器・ロクロ・楽・楽）	学習室Ⅱ	陶芸グループ協議会（手作り陶器・ロクロ・楽・楽）	
		学習室Ⅲ	船江地域おこし会（活動・クイズ・相談会・小物販売・演奏・船江市チャレンジャー（活動））	学習室Ⅲ	船江地域おこし会（活動・クイズ・相談会・小物販売・演奏・船江市チャレンジャー（活動））	
		和室	舟船会・新5長寿会（民謡発表会・体験）	和室	舟船会・新5長寿会（民謡発表会・体験）	
		茶室	日本橋会（活動発表会）	茶室	日本橋会（活動発表会）	
		料理実習室	船江ボート友の会（活動発表会・手作りクッキー・コーヒーマー・紅茶・演奏）	料理実習室	船江ボート友の会（活動発表会・手作りクッキー・コーヒーマー・紅茶・演奏）	
		パソコン室	パソコン室使用希望協議会（パソコン体験）	パソコン室	パソコン室使用希望協議会（パソコン体験）	
		フロアー	船江写真サークルフォト展・船江フォト絵の会（モノクロ写真展）	フロアー	船江写真サークルフォト展・船江フォト絵の会（モノクロ写真展）	
0	ホール	幼児室	ホール控室	幼児室	ホール控室	0
		図書室	通常開室（午前10時～午後5時）	図書室	通常開室（午前10時～午後5時）	
		ギャラリー	中野・中野・中野（活動発表会・活動発表会・活動発表会）	ギャラリー	中野・中野・中野（活動発表会・活動発表会・活動発表会）	
		ロビー	船江市音楽連（生花展）	ロビー	船江市音楽連（生花展）	
		地盤生活実習室	和紙工芸（和紙工芸・和紙工芸）	地盤生活実習室	和紙工芸（和紙工芸・和紙工芸）	

※ 展示の開始時間は午前10時、終了時間は午後4時、ホールの発表時間は各日ごとに異なります。
 ※ 平成29年2月24日（金）・27日（月）・3月3日（金）・6日（月）は準備・片付けのため、施設の貸し出しは行いません。また、金曜日の午後6時以降と月曜日の午後5時以降は臨時休館といたします。



■ 中 央 公 民 館

子どもの広場

対 象：小学2・3年生

実施回数：17回（計17日）

参加人数：延べ344人

■ 内容：

身近な題材を取り上げて作ったり遊んだりする活動を通じて創造性と自主性を高めるとともに、学校や学年を越えた仲間づくりを行う。指導者はこれまでと同様に公民館利用団体や事業協力者などに依頼し、子ども同士での活動のほか大人とのコミュニケーションを通じて、様々な内容に興味を持つことのできる機会とした。

年間の活動では料理や工作を中心に、公民館利用団体の方から教わる盆踊りや盆景づくり、昔遊びなど地域や人との関わりも大切にし、子どもの成長が感じられる事業となっている。

＜実施日時＞

通常活動：5月～3月の水曜日、中央公民館にて

バスハイク：9/17（土）

その他、盆踊りや流しそうめん、ハロウィーン、クリスマスなど季節のイベント



■ 講師・指導者：

狛江市菊花会、美重駒会、昔遊びの会、他

■ 担当者より：

小学校低学年を対象とした事業のため安全を最優先し実施している。公民館職員のほかに事業協力者などの見守りのもと子どもたちが様々な経験を通じて、工夫し成長する姿が見られた。また、市役所敷地内にあるレストランの協力によるハロウィーンイベントや隣接する中央図書館と連携した活動も実施することができた。（泉）

夏休み将棋教室

対 象：小学生

実施回数：3回（計3日）

参加人数：延べ47人

■ 内容：

幅広い世代に親しまれ、伝統的な文化の一つとも言える将棋の楽しさを知り、また、対局を通じて人との関わりやルールを学ぶ機会とする。本事業では、日本将棋連盟に所属する講師により、初心者から本格派まで幅広い指導を受けることができる。また、公民館の将棋団体はこれまでは成人が中心であったが、昨今の将棋ブームの影響もあり徐々に子どもの会員も増加しており、本事業の参加児童も今後の公民館活動につなげることができる。

＜実施日時＞

7/21（木）、22（金）、25（月）の午前10時～11時30分

■ 講師・指導者：

高野 秀行さん（日本将棋連盟六段）、他2人

■担当者より：

子どもたちの将棋人気の高まりを受け参加者が口コミで広がり、年々定着しつつある。また、今年度は女子児童の参加が多く広がりを見せた。ゲームなどが流行しているが、将棋の魅力や楽しさを再発見し、公民館で活動する子どもたちが増やせるよう今後も取り組んでいきたい。（岩崎）

初心者のための囲碁教室

対 象：小学生以上の初心者

実施回数：7回（計7日）

参加人数：延べ115人

■内容：

幅広い世代に親しまれ、伝統的な文化の一つとも言える囲碁の楽しさを知り、また、対局を通じて人との関わりやルールを学ぶ機会とする。本事業では、公民館利用団体の日本棋院狛江支部に講師を依頼し、初心者から本格派まで幅広い指導を受けることができる。狛江市出身の若い囲碁プロ棋士が話題になったこともあり、今後も多世代での広がりを期待しつつ、初心者であっても囲碁に親しむことができる機会としている。

＜実施日時＞

3/27（H28）～5/15 の日曜日 ※前年度からの連続事業（予算は各年度）

■講師・指導者：

日本棋院狛江支部

■担当者より：

平成27年度から28年度にかけて連続で実施した本事業は、若いうちから囲碁に親しむことができる機会とすることを見込んだが、若年層の参加は少数にとどまった。囲碁教室を経て、中央公民館のつどいで対局体験を開催するなど、学習から実践へとつなげることができた。（泉）



野外サークル

対 象：小学4年～中学3年生

実施回数：12回（計13日）

参加人数：延べ90人

■内容：

仲間と一緒にいる野外活動を通じて自主性と協調性、逞しく生きる力を身につけ、また、学校や学年を越えた仲間づくりを行う。年間講師や若手指導員の監督のもと、市内で自然に親しめる場所でもある多摩川河川敷でのデイキャンプや、公民館を利用した調理（主に荒天時）を行った。今年度は秋川キャンプ場を利用した冬季キャンプの実施や、野外サークルメンバーで中央公民館のつどいにも参加した。

<実施日時>

○5月～3月の日曜日

○9/11（日）：アイススケート

○12/26（木）、27（金）：冬季キャンプ（秋川キャンプ場）

○3/12（日）：中央公民館のつどい参加（ポップコーンづくりとマジックバルーン）



■講師・指導者：

奥住 仁志さん（常任講師）、清野 秀人さん（指導者）

■担当者より：

子どもたちの安全を最優先し、荒天時には公民館での活動に切り替えるなど工夫しながら様々な活動を行うことができた。メンバーの内訳として男子よりも女子が多く、キャンプなどでは互いに協力しながらチームワークを培い、事業を通じた成長が感じられた。（岩崎）

青年教室（狛プー）

対 象：青年男女

実施回数：51回（計51日）

参加人数：延べ272人

■内容：

青年自身による主体的な活動を通じて仲間づくりを進め、青年の心身の成長と発達、充実を図る。社会の中で生きる力を身につけ、生活がより充実したものとなるよう参加者同士の話し合いにより活動内容を決める。今年度は夏の多摩川いかだレースへの参加が活動のメインであり、いかだ作りからレース参加まで一体感を持って取り組むことができた。

<実施日時>

○4月～3月の水曜日

○7月：多摩川いかだレース、9月：キャンプ（水根沢キャンプ場）

■講師・指導者：

斎藤 謙一さん（年間講師、青年教室OB）

■担当者より：

一昨年からフリースクールこびえの青年が参加し、活動を通じて仲間づくりを行っており、未就労の青年が就労するなどの成果が感じられた。今後は教室での取組をPRし、活動の更なる発展に繋げていきたい。（岩崎）



子育てについて考える

対 象：乳幼児のいる保護者

実施回数：12回（計12日）

参加人数：延べ171人

■内容：

乳幼児のいる保護者を対象として、子どもと親の関わり方や子どもの発達について講義やグループディスカッションにより理解を深め、同じ環境にある親同士の仲間づくりと対話を通じて、子育てや自分の生き方を見つめ直す機会とする。また、セミナー参加中は公民館内で子どもを保育することで安心して参加いただける環境としている。

＜実施日時＞

6/3～10/21の水曜日、午前10時～正午

■講師・指導者：

目黒 ユキ子さん、磯谷 南海子さん、米本 昌子さん、永田 陽子さん

■担当者より：

参加者同士が活発に話し合うなど意欲が感じられ、良い交流の機会となった。セミナー終了後、新たな自主グループが発足するなどの成果も見ることができた。（岩崎）

保育室の活用「学習グループ保育」「保育室学習会」「にこにこ広場」

対 象：公民館利用者とその子ども

実施回数：77回（①学習グループ保育）

10回（②保育室学習会）

4回（③にこにこ広場）

参加人数：①延べ650人、②延べ124人

③延べ110人

■内容：

親の活動中に子どもを公民館内で保育する学習グループ保育は、年間を通して5団体で32人の子どもの保育を行った。保育室を利用する保護者と保育者、職員による保育室学習会では、より良い保育のあり方などについて意見交換し共に学び合う場となっている。また、にこにこ広場では、親子で遊びながら仲間づくりができる場として夏季に開催しており、今年度は職場体験中の市内中学生も参加して行われた。

＜実施日時＞

○学習グループ保育：毎週月・水・木曜日、午前10時～正午

○保育室学習会：原則第三土曜日、午前10時～正午

○にこにこ広場：7/11（月）、13（水）～15日（金）、午前10時～11時30分

■講師・指導者：

保育室担当職員（①、②）、有資格保育者（③）

■担当者より：

参加者の考え方やより良い運営のあり方なども確認しながら、参加人数の底上げが行えるよう取り組んでいきたい。（岩崎、泉）

公民館学習講座

対 象：成人男女

実施回数：1回（計1日）

参加人数：延べ24人

■内容：

公民館の役割とそのあり方について学ぶ講座として、中央公民館のつどい期間中に開催。講師や講座の内容については、中央公民館のつどい実行委員会でも企画・検討され、当日の運営も実行委員を中心に行った。

＜実施日時＞

3/11（土）、午前10時～正午

「私が楽しい」から「みんながイキイキ」に～公民館活用術～

■講師・指導者：

大串 隆吉さん（首都大学東京名誉教授）

■担当者より：

中央公民館のつどい実行委員会内での企画・検討については一定の対応が取れているが、つどいの運営と並行しての開催であり、参加者の確保についてより工夫したい。（岩崎）



初心者のための手芸講座

対 象：成人男女

実施回数：2回（計2日）

参加人数：延べ24人

■内容：

新たな趣味の発見と仲間づくりの機会として、主に初心者を対象とした手芸講座を開催。公民館利用団体に講師を依頼し、布と牛乳パックを使った「めがねケース」を制作した。

＜実施日時＞

10/31（月）及び12/12（月）、午後1時30分～3時30分

■講師・指導者：

ハンド²

■担当者より：

講師の方々の準備も良く丁寧に分かりやすく教えていただき、簡単でかわいめがねケースを作ることができたと参加者から好評だった。同じ趣味を持った人同士の交流の場として、今後も工夫しながら同様の講座を継続していきたい。（森山）



市民ゼミナール

対 象：市民

実施回数：6回（計6日）

参加人数：延べ 63 人

■内容：

生活や文化など、身近な暮らしの課題に焦点をあて、継続的にゼミナール形式で学ぶ事業として実施。今年度は「どう変わる 東京、どうする 狛江市」をテーマに、講義や参加型の学習のほか参加者もそれぞれの経験を活かして課題解決に向けた提起をするなど、積極的な議論で、わがまち狛江の将来について話し合いを行った。

＜実施日時＞

○9月～2月の毎月第四土曜日、午前10時～正午

「どう変わる 東京、どうする 狛江市」

■講師・指導者：

永山 利和さん（日本大学商学部 元教授）

■担当者より：

参加者と職員が意見交換しながらテーマを設定し実施することができた。今後も自主的に学習活動を行い、市民が政策提案も行えるよう支援していきたい。（岩崎）

こまえ市民大学

対 象：市民

実施回数：26回（計26日）

参加人数：延べ 1,454 人

■内容：

大学で学ぶような教養講座を市民が自らつくり出す。世界情勢から生活、健康、娯楽、地域など様々なテーマの専門家による講座は、全て市民大学運営委員会が企画や運営を行っている。また、慈恵第三病院や電力中央研究所、その他の事業所など地域とのつながりを活かした講座や話題のスポットを訪れる課外講座、地域に関する知識・理解を深める連続講座など、市民のニーズを捉えた講座を実施している。

＜実施日時＞

○4月～3月の土曜日、午後2時～4時

○課外講座：年2回（春季、秋季）

○西河原平日講座：11月中（3回）

■講師・指導者：

ジャーナリスト、研究者、音楽家、大学教授、医師、落語家、市民活動家など多数

■担当者より：

市民の学びに対するニーズや社会情勢を踏まえた講座運営、また、運営委員の積極的なPRや口コミなどと併せて参加者が増加している。運営委員会でも積極的な意見交換が行われており、今後も幅広い世代で市民が講座に参加できるよう継続していきたい。（矢野）



KAPA合同公演（人形劇）

対 象：市民

実施回数：1回（計1日）

参加人数：200人

■内容：

毎年人気の人形劇公演。公民館事業から生まれた市民による3つのアマチュア人形劇団が合同でKAPA（狛江アマチュア人形劇連絡会）として公演し、今回で29回目となる。間近で楽しい人形劇を見ることができ、子どもを中心に多くの来場者で賑わっている。このところ参加する子どもが低年齢化しており、それに合わせて演目も変化させるなど事前準備や役割分担も行っている。次回30回目は節目として2回の公演を予定している。

<実施日時>

○12/4（日）、午前10時～正午

- ・人形劇団ポップ 「よくばりこぐま」
- ・人形劇サークルぶんぶん 「すてきな三にんぐみ」
- ・人形劇サークルスーパ 「ちょっとだけ まいご」

■出演団体：

KAPA（狛江アマチュア人形劇連絡会）

人形劇団ポップ、人形劇サークルぶんぶん、人形劇サークルスーパ

■担当者より：

29年目の公演となる今回も人気であった。市内の保育園や小学校にも案内を配布するなどし、チケットの事前配布や当日配布についても多くの問い合わせがあった。KAPAの各劇団でメンバーが高齢化しており、来年度30回目の公演を節目として事業を終了する予定となっている。（谷口）



こまえの魅力創作展～こまえの魅力 あなたの言葉で伝えてください～

対 象：市民

実施回数：1回

参加人数：64人（計411作品）

■内容：

狛江をテーマにした作品の創作・展示等を通じて地域の魅力を再発見し、「こまえの魅力」として発信することを目的として、今年度は創作文章（キャッチコピー）の募集・展示等を行った。4歳から90歳まで幅広い年代で応募いただき、様々な目線で見るとこまえの魅力を引き出すことができた。また、応募作品に対する一般投票の実施や、市役所ロビー、中央公民館、西河原公民館などでそれぞれ展示を行うなどPRも行うことができた。



<実施日時>

募集：7/1（金）～9/30（金）

選考：12/15（木）

展示：1/20（月）～3/6（月）

表彰：3/12（日）中央公民館のつどい会場内にて

<受賞>

最優秀賞：『みんな大好き 狛江の自然 共に生きます。大事にします。狛江の緑地、弁財天池』（森山 健一さん）

優秀賞：『サンタさん、今年は迷子にならないでね。目印出しておいたから。』（大塚 能里子さん）

『夏一番のイベント。若者たちの腕の見せどころ。狛江魅力発揮のチャンス。近隣友好都市の絆、倍増の大会だ。』（小川 福栄さん）

『雄大な河川敷 大空駆ける炎が 狛江の一年の守り神』（沢辺 道子さん）

『夏の思い出狛江の花火 今度はいつ咲く、大輪の花』（森山 和子さん）

『心地よい風 心地よい音色 音楽の街 狛江』（森山 健一さん）

市長賞：『こころも満開 こまえの桜』（阿見寺 篤さん）

『狛江の宝 野菜舟』（小林 孝雄さん）

教育長賞：『手作りの筏で競う 心意気』（篠田 治江さん）

狛江市観光大使近藤春菜賞：『多摩川の川面に映える 光の乱舞』（蒔田 建治さん）

■選考委員：

有馬 守一教育長、晝間 春山さん（狛江市文化協議会会長）、辻 高毅さん（狛江市芸術協会会長）

■担当者より：

東京都市長会からの助成金を活用した3カ年事業の2年目として実施した。気軽に応募いただけるよう創作文章（キャッチコピー）の募集とし、応募作品に対する一般投票により応募者以外にも参加いただくことができた。また、優秀作品への表彰では、副賞に市内福祉作業所の物品や狛江に縁のある地域の物産を選定するなどし、事業全体を通して地域の魅力発信につながるよう工夫した。（谷口）

第32回 中央公民館のつどい

対 象：公民館利用団体及び市民

実施回数：1回（5日間）

参加人数：6,976人

■内容：

今回で31回目となる「中央公民館のつどい」は、中央公民館利用団体を主とした団体・個人で実行委員会を組織し、一年間の活動の成果を展示や舞台で発表することで公民館利用者同士や市民との交流を進め、市民の文化活動の拠点となる公民館を活性化させる大きなイベントとして開催。102団体からなる実行委員会では、全てのプログラムについて詳細に話し合いが行われ、また、周知PR活動についても参加者が積極的に取り組むことで多くの方の来場につながっている。

＜実施日時＞

3/8（水）～12（日）

○実行委員会

- ・第1回：11/8（火）
- ・第2回：12/13（火）
- ・第3回：1/24（火）
- ・第4回：2/14（火）
- ・第5回：3/23（木）

■出演団体：

プログラムに記載のとおり

■担当者より：

実行委員会ではなるべく多くの参加団体で役割を分担し、また、積極的な周知についての議論が行われ、チラシ配布枚数を例年よりも大幅に増加するなど新たな対応が見られた。中央公民館で最も大きな事業の一つである中央公民館のつどいをより良いものにできるよう。更なる改善について参加団体とともに検討し、盛り上げていきたい。（中央公民館）

第32回
中央公民館のつどい
平成29年3月8日(水)～12日(日)
10:00～21:30 (12日は16:00まで)

普段の活動の見学をどうぞ！
※開催時間はグループによって異なる場合があります。

ヨガ
ラディッシュマ
リッパの会・P・II
レンジの会
健康ヨーガの会

太極拳
先立太極拳すみれ会
もえぎ会/太極拳の会
和江太極拳同好会

ストレッチ・健康体操
ハーモニ

ダンス
FDワシントン/金曜会
カークダンス/エロ
いずみダンス愛好会
エコマンスサークル
和江ワンドダンス

バレエ
YUエッセンス/ハル
和江バレエ/ハル
和江バレエ/ハル

新舞踊
和江舞踊会

琉球舞踊
はいさい

輪投げ
和江輪投げクラブ
和江輪投げクラブ

コーラス
コーラス・レー
コーラス・ア
コーラス・ア
コーラス・ア

ウクレレとコーラス
ハウクレレ・ア
ハウクレレ・ア

カラオケ
カラオケ・ア
カラオケ・ア

コナリナ
コナリナ・ア
コナリナ・ア

パラライカ
パラライカ・ア
パラライカ・ア

合奏
和江合奏会
和江合奏会

洋楽
和江洋楽会
和江洋楽会

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

手話
手話サークルのひら
手話サークルのひら

英会話
英会話・ア
英会話・ア

子育てについて
子育てについて
子育てについて

歴史研究
歴史研究・ア
歴史研究・ア

茶道
茶道・ア
茶道・ア

洋裁
洋裁・ア
洋裁・ア

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

ちぎり絵
ちぎり絵・ア
ちぎり絵・ア

絵手紙
絵手紙・ア
絵手紙・ア

生け花
生け花・ア
生け花・ア

折り紙
折り紙・ア
折り紙・ア

川柳
川柳・ア
川柳・ア

水画
水画・ア
水画・ア

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

原画・大空観覧
原画・大空観覧
原画・大空観覧

22年の活動の歩み
22年の活動の歩み
22年の活動の歩み

和江の財政状況
和江の財政状況
和江の財政状況

活動展
活動展・ア
活動展・ア

増改築案が
増改築案が
増改築案が

フードバンクを
フードバンクを
フードバンクを

川柳
川柳・ア
川柳・ア

水画
水画・ア
水画・ア

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

見て、体験して
あなたの
やって
みたいことを
見つけてください

中央公民館
おはなし会
視聴覚室
8日(水)
15:30～16:00
幼児から
小学生低学年向け

●会場：お問い合わせ/中央公民館3488-4411

第32回
中央公民館のつどい
平成29年3月8日(水)～12日(日)
10:00～21:30 (12日は16:00まで)

普段の活動の見学をどうぞ！
※開催時間はグループによって異なる場合があります。

ワークダンス体験
ワークダンス体験
ワークダンス体験

料理体験
料理体験・ア
料理体験・ア

手芸体験
手芸体験・ア
手芸体験・ア

ダンス体験
ダンス体験・ア
ダンス体験・ア

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

ワークダンス体験
ワークダンス体験
ワークダンス体験

料理体験
料理体験・ア
料理体験・ア

手芸体験
手芸体験・ア
手芸体験・ア

ダンス体験
ダンス体験・ア
ダンス体験・ア

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

ワークダンス体験
ワークダンス体験
ワークダンス体験

料理体験
料理体験・ア
料理体験・ア

手芸体験
手芸体験・ア
手芸体験・ア

ダンス体験
ダンス体験・ア
ダンス体験・ア

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

和菓子作り
和菓子作り
和菓子作り

見て、体験して
あなたの
やって
みたいことを
見つけてください

中央公民館
おはなし会
視聴覚室
8日(水)
15:30～16:00
幼児から
小学生低学年向け

●会場：お問い合わせ/中央公民館3488-4411





【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『多摩川』（菊地輝男さん）



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『備えの心。えらい!』（小崎芳夫さん）

豊かな利用をすすめるために



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『一小まつり 写真たてづくり』（泉瑠華さん）

西河原公民館図書室

開室時間 午前10時～午後5時（木・金曜日は午後6時まで時間延長※）
 ※時間延長 4月及び6～8月の木曜日：午後7時まで
 5月（試行）及び9月～3月の木・金曜日：午後6時まで

年間開室日数 311日

夜間時間延長日数 79日

特別整理休館 6月20日(月)～28日(火)

年末年始休館 12月28日(水)～1月4日(水)

図書室資料の収集数（平成29年3月31日現在）

図書	34,722冊	ビデオテープ	263本
一般	21,388冊	LD	54本
児童	13,334冊	CD	1,181本
雑誌	49誌	カセットテープ	131本
新聞	6紙	DVD	765本

（新聞6紙のうち2紙は福島民報・福島民友）

図書の貸出及び館内サービス

個人貸出 図書等 1人10点まで、休館日を除く14日間以内
 うち、CD …………… 3本
 ビデオテープ又はDVD…1本
 カセットテープ…………… 3本

団体貸出 図書のみ 1団体100冊/休館日を除く30日間以内
 （学校・保育園等）

閲覧席 45席
 AV視聴室 9席
 予約サービス 市立図書館・室間等の相互貸借による資料の提供
 インターネットによる粕江市内の本の検索・予約

発行物
 「にしがわらBOOKだより」 8回発行

資料展示
 テーマ別に随時展示

利用統計

	貸出 利用者数 (個人*)	AV館内 利用者数 (視)	AV館内 利用者数 (聴)	案内	貸出冊数 (AVを除く 個人*)	AV 貸出冊数	レファレンス
4月	1,487	154	112	57	3,941	680	123
5月	1,522	162	130	54	3,869	672	111
6月	1,211	146	75	44	3,489	505	115
7月	1,653	240	102	73	4,335	775	135
8月	1,677	295	94	84	4,274	826	147
9月	1,517	196	50	70	3,875	670	119
10月	1,591	190	158	73	4,295	675	146
11月	1,410	125	65	72	3,921	547	97
12月	1,399	120	54	58	3,503	625	111
1月	1,411	137	85	58	3,852	629	120
2月	1,371	187	88	61	3,561	568	136
3月	1,546	196	75	78	3,871	739	144
合計	17,795	2,148	1,088	782	46,786	7,911	1,504

*貸出限度冊数が個人と団体では異なるため、個人のみの利用者数、貸出冊数としています

西河原公民館・展示ギャラリー

■内容：

西河原公民館 1 階の展示ギャラリーにおいて、公民館利用団体の活動発表展示や行政関係の事業等に関する展示等を実施。展示期間は各団体とも原則 1 週間以内とし、年間を通じて多くの団体が利用している。

＜実施日時＞

4 月～3 月

■利用団体：

23 団体

■担当者より：

展示内容は書道や写真、絵画、学習記録など様々で、各展示期間には多くの来場者で賑わい、特に子どもの作品展示では家族連れで作品を見る姿が印象的である。今後も市民活動の貴重な発表の場として、積極的に活用いただけるよう周知していきたい（西河原公民館）



中央公民館・展示ショーケース

中央公民館 1 階及び 2 階の展示用ショーケースギャラリーにおいて、公民館利用団体の活動発表展示や行政関係の事業等に関する展示等を実施。展示期間は各団体とも原則 2 週間以内とし、年間を通じて多くの団体が利用している。

＜実施日時＞

4 月～3 月

■利用団体：

1 階ショーケース：24 団体

2 階ショーケース：24 団体

■担当者より：

展示内容は書道や写真、絵画、工芸、手芸、学習記録など様々である。展示物を見て団体の活動内容に興味を持ち新たに参加される方もおり、今後も市民活動を広げる貴重な発表の場として、積極的に活用いただけるよう周知していきたい（中央公民館）



公民館利用者懇談会

<西河原公民館>

【目 的】公民館と利用者、また、利用者同士の意見交換及び交流を行う。

【開催日時】①平成 28 年 4 月 26 日（火）午前 10 時～11 時 25 分

②平成 28 年 4 月 26 日（火）午後 7 時～8 時 10 分

【参 加 者】①47 団体（49 人）②20 団体（21 人） 計 67 団体（70 人）

【出席職員】平林公民館長、矢野副主幹、紺矢主事、千葉主事、高橋主事

※狛江市社会福祉協議会より、高橋課長、日比野氏、志田氏

【会 場】西河原公民館 学習室 I

【内 容】

1. 公民館からのお知らせ
2. 狛江市市民活動支援センター「こまえくぼ 1234」からのお知らせ
3. 参加者自己紹介
4. 意見交換
5. その他 公民館利用者の会のご案内

【質疑応答（主なもの）】

<①>

Q 1. 抽選申込で毎回重複する相手方の団体が調整会にいつも来ないのだが、公民館から注意してもらいたい。

A 1. 注意する。施設使用手続に関して悪質な場合は団体登録の取消もあり得るので、そのようなことがあった際は職員に教えてほしい。

Q 2. 抽選申込で重複した相手方の団体が、10 日以降の調整会前までに公民館に取消の連絡をした際は公民館からその旨連絡をもらえるか。また、10 日までに抽選申込をしたものをパソコン上で取消した際も公民館に連絡したほうがよいか。

A 2. 相手方の取消があり調整会に参加する必要がなくなった際は連絡している。10 日の締切前までに取消した際は連絡不要。

Q 3. 普段は使用していない生活工芸室を花の展示の準備で水が必要なため抽選申込し、相手方が調整会に来なかったため部屋が取れたのだが、相手方が生活工芸室でないと活動できない団体のようなので譲ったほうがよいか。

A 3. 譲ってしまうと展示の準備に支障が出ると思うので、その場合は譲る必要はない。

Q 4. 毎月調整会に出席するのは大変なので他に方法はないか。また、視聴覚室などピアノのある部屋はピアノを使用する団体を優先的に使用できるようにならないか。

A 4. 優先はできない。調整会以外の方法としては機械抽選方式があり、他市の状況も調査した。現時点では、狛江市は調整会で調整ができる状況であると判断しており機械抽選方式はとっていない。ただ、調整会に参加できない団体が増えるなど今後の状況によっては対策を検討していかないとはいけない。

<②>

Q 1. 29・30 年度の設備の改修はフロアごとに工事を進めるということだが、各フロアの閉鎖期間は概ねどの程度か。

A 1. 今年度が実施設計の年であり、詳細は今後調整することになる。あいとぴあセンターと西河原公民館双方にまたがる工事のため、お互いの催し等を考慮し調整する。

Q 2. 改修工事について、空調や給排水等は約 1 ヶ月のフロアごとの閉鎖期間でまとめてやるのか、また例えば空調など全体に係わるものは工事期間が長くなることがあるか。

A 2. 改修内容や箇所ごとの状況による。空調は真夏や冬の時期を避けるなど考慮する。

Q 3. いべんと西河原の時に飲食できる休憩場所が少ない。また、ホール外の入口付近に休憩場所として椅子を置いてはどうか。

A 3. 休憩場所について、27 年度はホール控室の関係で 4 日間のうち 2 日間だけが団体活動室を飲食スペースとして設けた。ホール外の入口付近に椅子を置くことについては、いべんと西河原開催時はホールが満席になるケースが多く、有事の際に危険であるため他の場所で確保していきたい。その点は実行委員会の中で検討していく。

Q 4. こまえくぼ 1234 で借りることができる市民活動支援センターとあいとぴあセンターの備品はセンター内限定か、外に持ち出してもよいのか。

A 4. プロジェクター、アンプ・マイク等、大抵の備品がセンター外への持ち出し可。その他の備品についてはお問い合わせいただきたい。

<中央公民館>

【目 的】公民館と利用者、また、利用者同士の意見交換及び交流を行う。

【開催日時】①平成 28 年 4 月 28 日（木）午後 2 時～3 時 40 分

②平成 28 年 4 月 28 日（木）午後 7 時～8 時 45 分

【参 加 者】①48 団体（46 人）②35 団体（35 人） 計 83 団体（81 人）

【出席職員】平林公民館長、矢野副主幹、泉主任、谷口主事、岩崎主事

※狛江市社会福祉協議会より、日比野氏、志田氏、白石氏

【会 場】中央公民館 講座室

【内 容】

1. 公民館からのお知らせ
2. 狛江市市民活動支援センター「こまえくぼ 1234」からのお知らせ
3. 参加者自己紹介
4. 意見交換
5. その他 公民館利用者の会のご案内

【質疑応答（主なもの）】

<①>

Q 1. 抽選申込に際し、ダンスで利用するため利用したい部屋が限られているが、どの部屋でも活動できる団体と毎回の予約が重複する。毎月の調整会出席の負担や部屋の確保は会として切実な問題だ。月の活動回数に応じた予約の優先ができないか。

- A 1. 団体毎に活動状況が違うため回数の制限や優先はできない。第一希望のみの抽選申込やキャンセル時は早めに連絡するなど、一定のルールに沿ってお互いに気持ちよく利用していただきたい。
- Q 2. こまえくぼ 1234 のフリースペースは講演会や会議に使用できるか？利用料金は？
- A 2. フリースペースではミニ会議やちょっとした作業などは可能だが、講演会はできない。料金は無料である。
- Q 3. 市民センター裏の通路が閉鎖されて非常に不便になった。閉鎖の見直しや今後通行できる見直しはあるか。特に市民まつりでは裏の通路が人の流れを分散する重要な通路になっている。市民にとって安全でかつ使いやすいという観点で考えて欲しい。閉鎖すれば安全というものではなく、例えばトイレに行きたくてそこを通ろうとした子どもが、閉鎖により遠回りし歩道を走ったため交通事故に遭うことも考えられる。
- A 3. 敷地内の安全確保を優先し総合的に対応している。出された意見は主管課の総務課に伝える。
- Q 4. 中央公民館のつどいの期間が毎年水曜から日曜までであるため月曜日の活動団体はずっと参加していない。また、祝日開館についてハッピーマンデーのみ対象としているのはなぜか。
- A 4. 中央公民館のつどいの期間については、実行委員会でも意見が出されており、今後検討する。第2・第3月曜が祝日となる日が年4日（「海の日」、「敬老の日」、「体育の日」、「成人の日」）あり、他の曜日より祝日による休館が多くなるため、中央公民館に限り祝日開館としている。他の祝日については今後の利用状況の様子を見ていく。
- Q 5. 市民センターを考える市民の会が作成した市民提案書が見たい。
- A 5. 中央公民館と西河原公民館の窓口に関覧用で設置している。また、図書館でも貸出可能である。
- Q 6. こまえくぼ 1234 ではイベントの告知はできるか？
- A 6. 出来るようにしていく。センターホームページの開設時期は未定。
- Q 7. 小さな子どもを連れて調整会に参加がなかなかできない。私たちは土曜に活動したいのに調整会は平日行われる。調整会は今後も今のやり方なのか。インターネットを使った機械抽選はできないか？
- A 7. 現在の調整会と機械抽選は、どちらもメリットとデメリットがある。すぐに機械抽選にするとは言えないが、調整会に参加できない団体が増えるなど今後の状況によっては対策を検討するなど、現在の方法に固執するつもりも無い。より良い方法を研究していく。

<②>

- Q 1. 利用者懇談会の案内封書にこまえくぼ 1234 のチラシが入っていたが、趣旨や公民館との関係、運営主体等詳細が不明。登録してくださいという用紙が入っているがそこに記載されている内容も意味がわからなかった。本日配布されたこまえくぼ 1234 の資料にある準備中という記載も市民の立場に立っているようには見えない。
- A 1. こまえくぼ 1234 は市が設置し、社会福祉協議会が指定管理者として運営している。
- Q 2. こまえくぼ 1234 の登録と地域活性課の「こまなび」の登録との関係は？また、こま

なびの情報が最新情報に更新されていないがどうなっているのか。

A 2. こまえくぼ 1234 の登録と地域活性課「こまなび」の登録とは別である。また、こまなびの更新は利用団体自身で行う部分もある。更新方法は地域活性課にお問い合わせいただきたい。

Q 3. 中央公民館の改修工事についてはいつごろの予定か。使えない期間には別のところで活動するので、時期について大まかな予定でもよいので教えて欲しい。

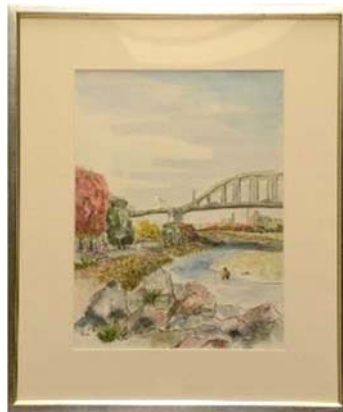
A 3. これから市として検討していくため現時点では目途がついていない。

※市民センターを考える市民の会会員から、市長に会がまとめた市民提案書を提出したことについて補足説明。併せて、市民提案書については、中央公民館と西河原公民館の窓口での閲覧と図書館での貸出しについて案内。

Q 4. 中央公民館の一階にあるホワイトボードに利用団体の名が書かれているものは、夜の時間帯は午後 7 時 30 分頃に消されてしまう。以前、私たちの活動に遅れてきた方がホワイトボードを見て、既に次の日の利用団体の名前に書き変わっていたため会場が分からないことがあり、その方は障がいのある方だったため窓口でも問い合わせることができず帰ってしまったことがあった。書き換える時間を遅くできないか。

A 4. 夜間窓口は委託であり、全体の業務の中で対応している。良い方法を考えたい。

※懇談会終了後状況を確認したところ、書き換える順序や団体に応じた対応を行っているため、質問者に説明し理解していただいた。



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『秋色の多摩川』（高橋映子さん）



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『晩秋の多摩川』（田中繁さん）

資 料

利用統計



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」
入選『多摩水道橋のある風景』（加藤治郎さん）

公民館利用状況

年度		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
合計	件数	13,674	13,793	13,806	13,435	13,334
	人数	169,544	169,328	166,389	164,695	163,059
西河原公民館	件数	6,109	6,151	6,127	6,023	5,932
	人数	72,695	73,941	72,087	73,958	72,157
中央公民館	件数	7,565	7,642	7,679	7,412	7,402
	人数	96,849	95,387	94,302	90,737	90,902

■西河原公民館

年度		平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
		件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数
総数		6,109	24	72,695	6,151	17	73,941	6,127	25	72,087	6,023	28	73,958	5,932	35	72,157
内訳	視聴覚室	723	0	7,167	749	0	7,004	740	1	7,231	755	0	7,457	756	0	7,172
	リハーサル室	766	0	6,520	740	0	6,569	751	2	6,368	723	3	6,537	734	3	6,931
	多目的ホール	797	2	21,841	832	0	22,756	811	0	21,734	785	0	22,721	783	1	23,054
	料理実習室	376	1	4,227	379	1	4,309	384	3	4,361	380	0	4,301	368	0	3,398
	茶室	465	0	3,405	481	1	3,587	534	3	4,060	457	8	4,093	470	8	4,067
	和室	661	0	7,476	618	0	7,341	636	1	7,916	664	1	7,454	685	2	6,712
	学習室Ⅰ	502	7	7,200	541	6	7,641	520	3	6,983	529	10	8,040	437	3	7,120
	学習室Ⅱ	559	7	5,653	561	5	5,808	511	8	4,597	506	2	4,829	493	12	5,018
	学習室Ⅲ	498	5	4,520	501	4	4,367	508	4	4,413	488	4	4,344	451	4	4,309
	生活工芸室	573	0	4,012	572	0	3,967	559	0	3,842	498	0	3,459	516	2	3,557
	暗室	189	2	674	177	0	592	173	0	582	238	0	723	239	0	819

■中央公民館

年度		平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
		件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数
総数		7,565	9	96,849	7,642	5	95,387	7,679	16	94,302	7,412	3	90,737	7,402	10	90,902
内訳	第一会議室	766	0	6,556	781	0	6,619	788	2	6,816	769	0	6,846	790	1	7,133
	第二会議室	754	2	5,572	756	2	5,407	729	3	5,089	725	0	5,193	722	3	5,273
	第三会議室	793	0	6,338	828	0	6,449	822	0	6,106	820	0	6,280	814	4	5,830
	第四会議室	750	6	10,774	749	1	9,992	781	2	10,508	796	0	10,654	786	0	10,618
	講座室	787	1	15,636	802	1	15,844	806	7	15,620	757	2	14,733	762	1	15,272
	和室	828	0	8,510	836	1	7,905	855	0	8,307	861	0	8,168	818	0	7,527
	ホール	844	0	21,547	855	0	21,745	864	0	19,761	833	0	18,279	824	0	18,549
	視聴覚室	811	0	12,046	828	0	11,746	811	0	12,779	768	0	12,526	764	0	12,466
	料理実習室	572	0	5,871	594	0	5,985	581	2	5,618	457	1	4,343	477	1	4,426
	美術工芸室	660	0	3,999	613	0	3,695	642	0	3,698	626	0	3,715	645	0	3,808
	暗室															

※西河原公民館、中央公民館とも目的外は件数の内数



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『MY SKY』（平岡泉さん）



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

入選『天高く実る柿』（藤田千賀子さん）

登録番号（刊行物番号）

H29-10

平成 28 年度狛江市公民館の活動の記録

発 行 平成 29 年 6 月

編集・発行 狛江市公民館

狛江市立西河原公民館（本館）

〒201-0013

東京都狛江市元和泉二丁目 35 番 1 号

電話 03-3480-3201

狛江市立中央公民館（分館）

〒201-8585

東京都狛江市和泉本町一丁目 1 番 5 号

電話 03-3488-4411

印 刷 庁内印刷

頒布価格 無償